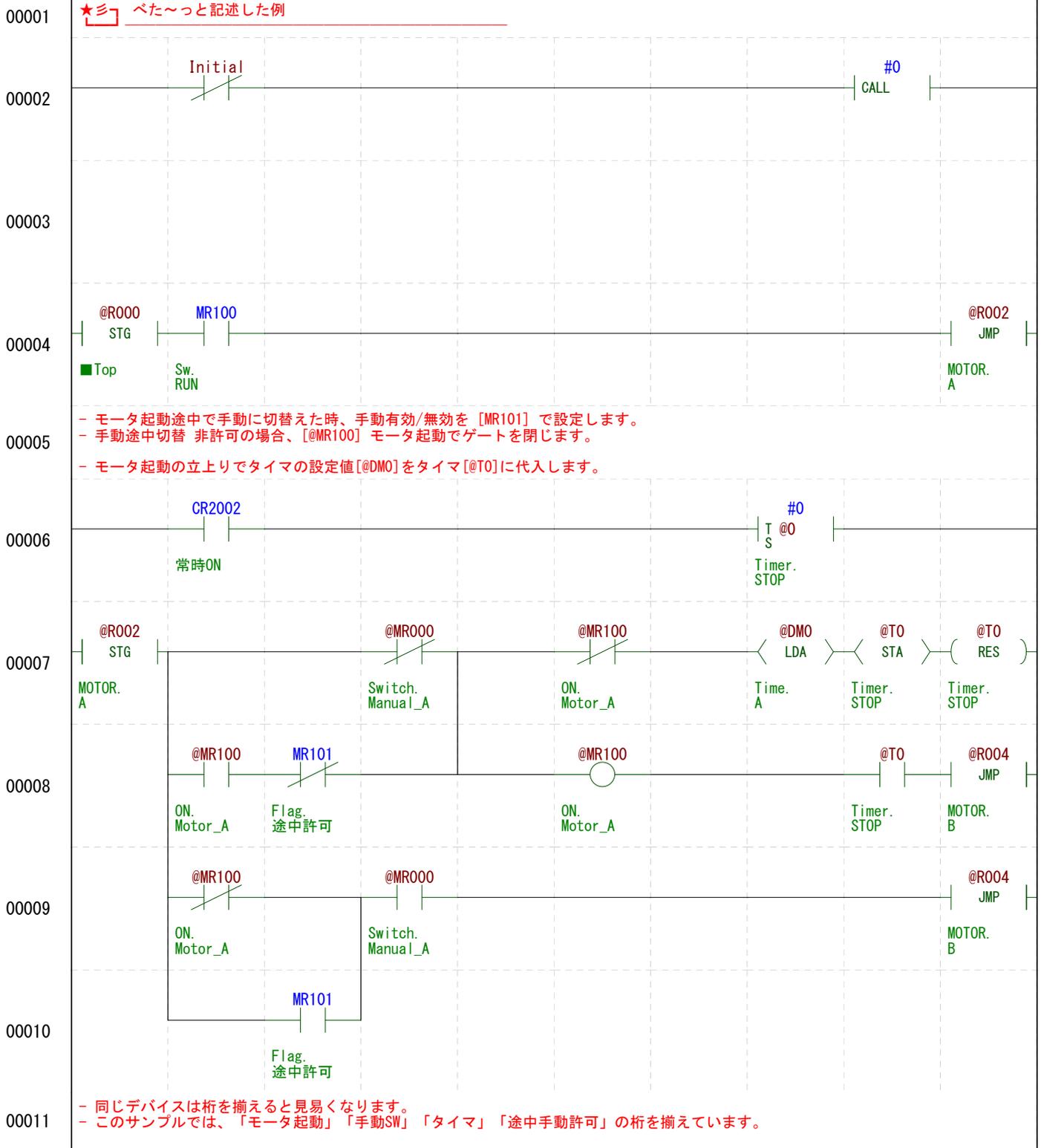


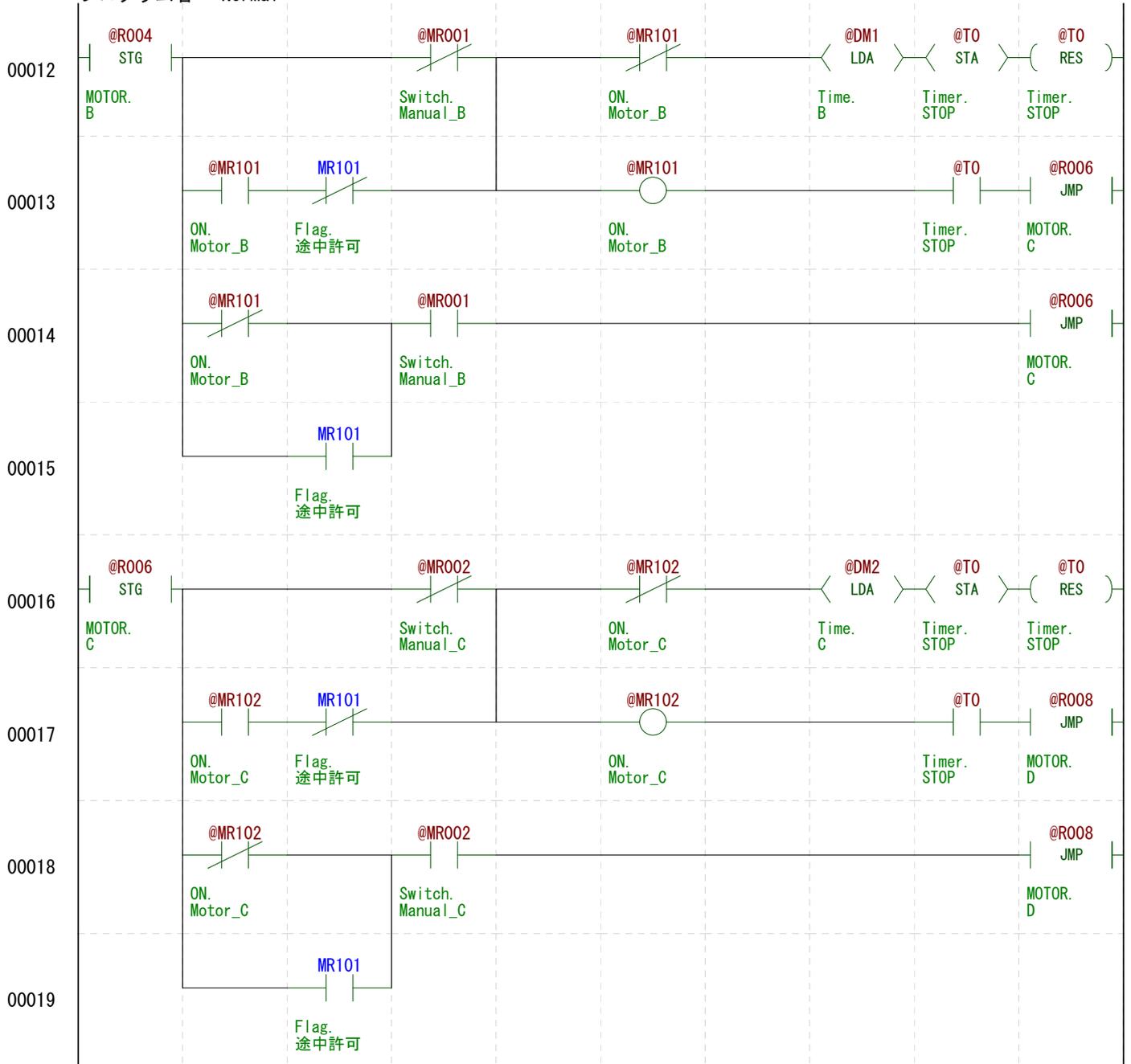
【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Normal



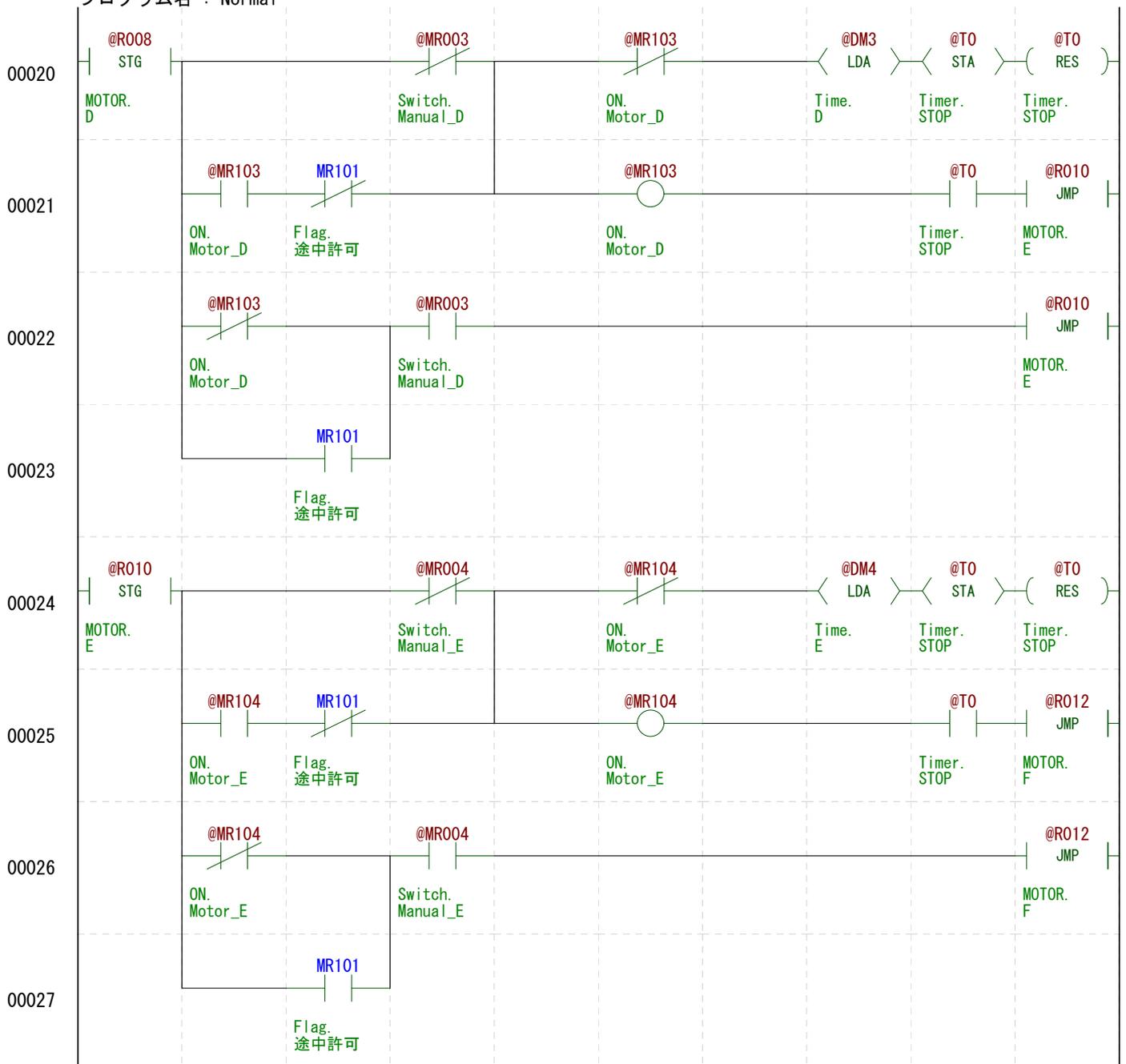
【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Normal



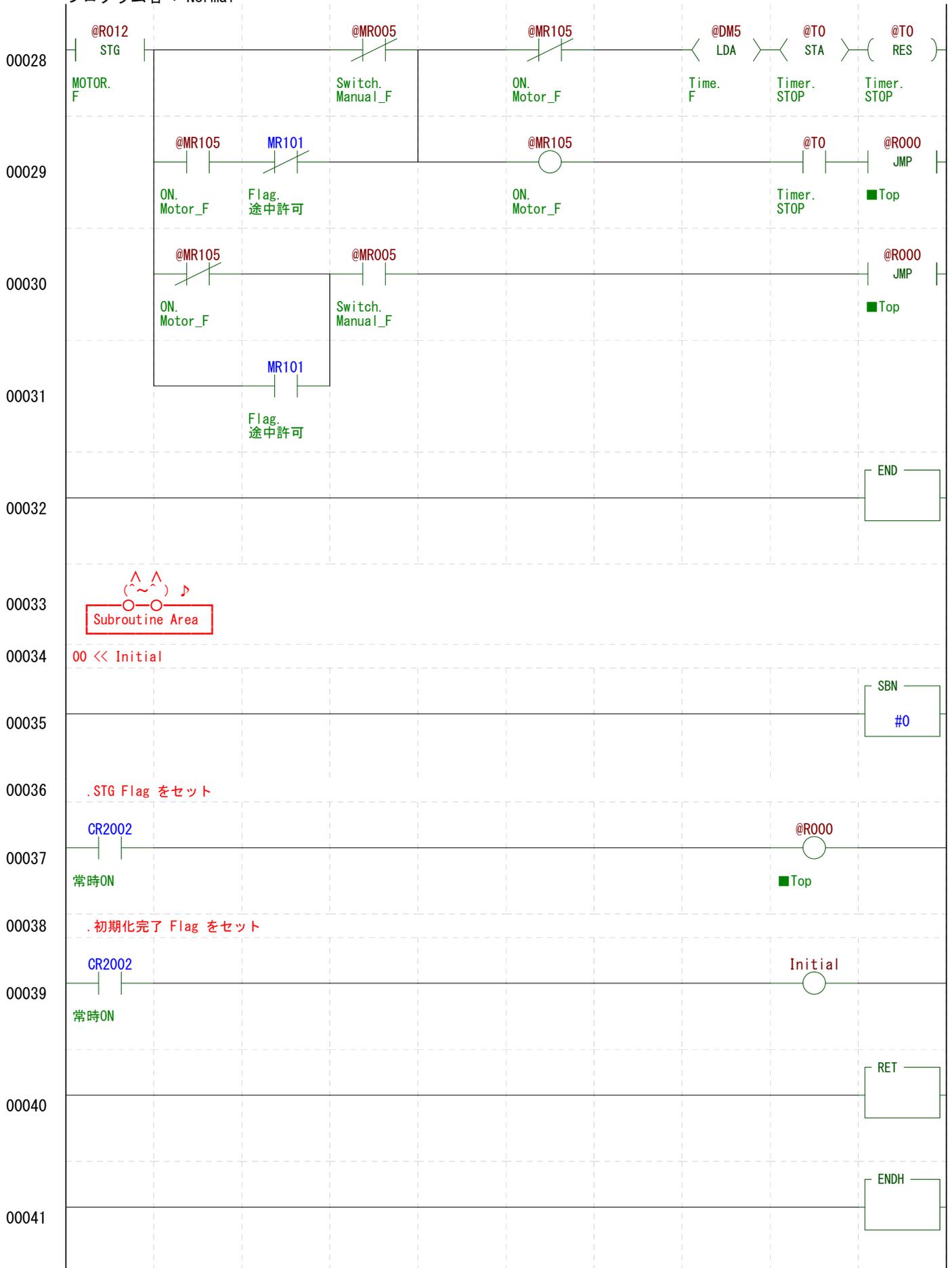
【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Normal



【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Normal



【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Normal

- 下に記述したデバイスでモニタできます。
- タイマ値を変更する場合、[@DM0]~[@DM5]を選択し、右クリック>登録モニタウインドウ(R)で行います。
- ビットデバイスのON-OFFは、目的のデバイスをダブルクリック。または、登録モニタウインドウで、スペースキーやダブルクリックで切替ります。

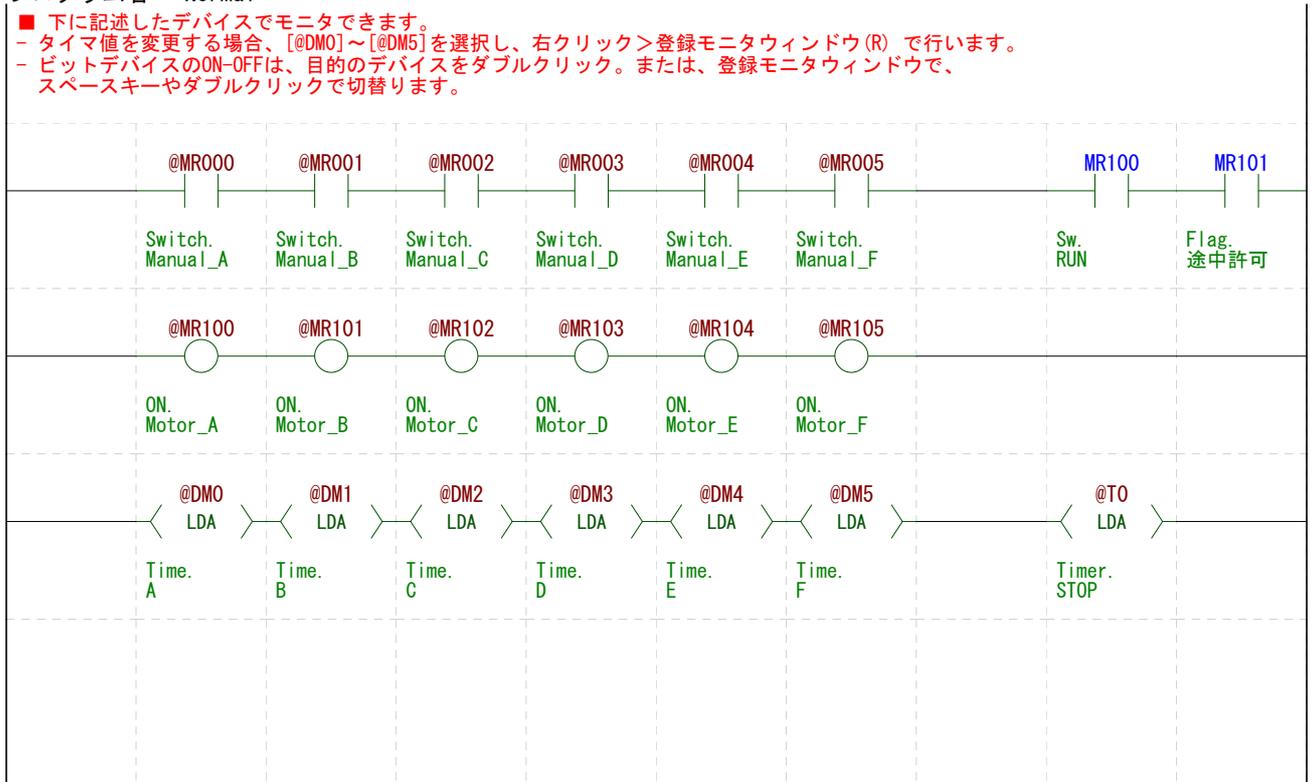
00042

00043

00044

00045

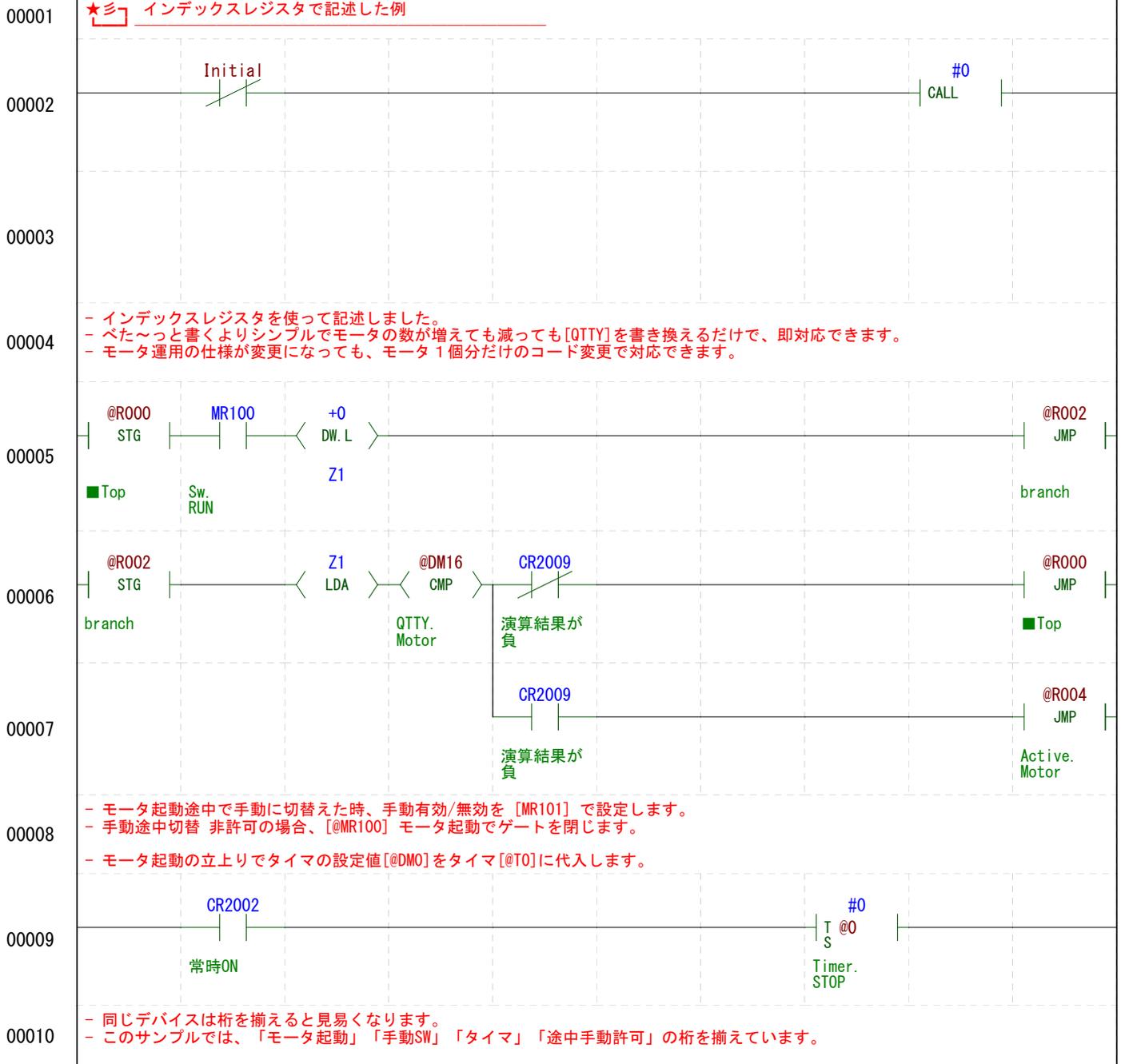
00046



【ラダー図】

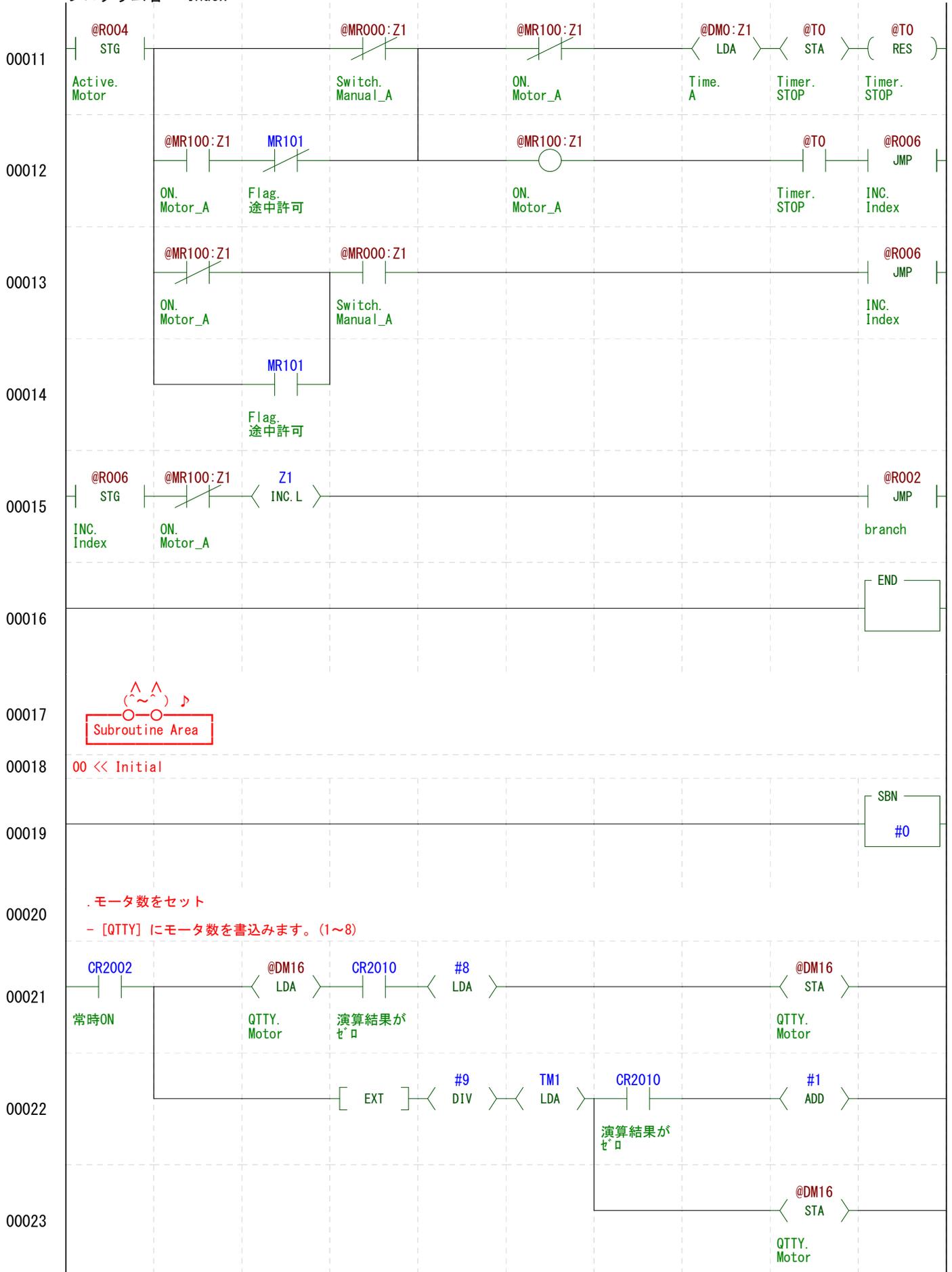
プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Index

★シ インデックスレジスタで記述した例



【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Index



【ラダー図】

プロジェクト名 : M-Seq
 プログラム名 : Index

